



# 螢雪

## 第84回 (83・84合併号)

— 華陽フロンティア高等学校同窓会新聞 —



平成27年7月3日

発行  
岐阜市西鶉6の69  
華陽フロンティア高等学校同窓会  
電話058(275)-7185

発行責任者  
樽谷 毅

印刷  
サンメッセ株式会社



平成25年度 華陽フロンティア高等学校同窓会総会 平成25年8月4日 於 岐阜会館

### 母校の伝統を継続継承者へ

同窓会長 樽谷 毅



会員の皆様、お元気で活躍の事とお慶び申し上げます。

日頃は、母

校および同窓会のために、お力添えご支援を頂き誠にありがとうございます。さて世界においては、日中、日韓、北朝鮮問題(拉致問題)、イスラエル、開発銀行(ADB)、英二大政 党・米大統領領戦始動、TPP交渉、国内においては、原発事故処理問題、集团的自衛権、無投票、マイナンバー、地震の前兆、など次々と。

母校では、厳しい中にも伝統を引き継ぎ、東京オリンピック後(創立90年)を迎えます。今年は一二年一度の総会開催年度と成ります。当番幹事の40、20年目の方に大勢集って頂き、原稿依頼、校正送付。そして会議においては、豊富な意見を頂きその成功に胸を弾ませた次第であります。伝統ある「華陽フロンティア高校をいつまでも守っていく事が同窓会の大きな柱であり大きな使命であると存じます。8月2日(日)の総会には節目の年度の方と、次年の方で当番幹事を務めて頂いております。私が任をお受けして同窓会開催も7回目を迎えました。役員のメンバーは素晴らしい人達が澤田名誉会長を筆頭に地元では、民生委員・自治会長、税理士・剣道七段錬士・社長職・元県職員、

元大学教授・軟式野球部監督・茶道の先生・宅建士・歌謡指導員・行政書士・専業主婦のかたの経験に伴う貴重なご意見を頂き13年間を皆様と共に無事乗り越えてきました。本当にありがとうございました。さて日本では、8月は御先祖様の供養月でもあります。学ばせて頂いた母校に感謝できる月でもあります。お世話になった校長先生・クラス担任の先生・各教科の先生・諸先生・クラスメイト・校舎・教室・食堂・グラウンド・トイレにも「言お礼」の言えるときでもあります。この総会より「新体制」で船出いたします。ご協力よろしくお願致します。

学舎は幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学とありますが、そのとき、その場で何を学んだか。社会人になった時、結婚した時、子供が生まれた時、孫が出来た時までついて来ます。とても大切です。学舎は人生の「先」先を教えて頂ける場所です。その昔ランブー(今LED)、一昔寺子屋(今、大学留学、精神の進歩も他の進歩も同じこと。親から頂いたこの身を一生大切に、傷つけず使うことが最大の親孝行と教えられています。お忙しい中ではありますが、ぜひ、この日をスケジュールに入れて頂き、有意義な1日をお過ごし下さい。それでは皆様の益々の発展とご健勝を祈念しつつ、感謝のあいさつとさせていただきます。ありがとうございます。感謝

### 変わらぬ伝統、健在なり

校長 大橋 則雄



前任の加藤智之校長に替わり、昨年度から伝統ある華陽フロンティア高等学校に勤めることになりました。

定時制、通信制の卒業生の方々を併せて二万三千余名の同窓会員を持つ歴史ある学校に勤めますことは身の引き締まる思いですが、一生懸命努める所存ですのでよろしくお願いたします。

同窓会の皆様からは、各教室の扇風機設置をはじめ心温まる励ましのお言葉など、日頃より物心両面から力強いバックアップをいただき、深く感謝申し上げます。さて、定時制・通信制で学ぶ生徒を取り巻く状況は大きく変容してまいりました。しかし、創立以来変わらぬ伝統をずっと受け継いできています。その伝統とは、様々な困難な状況にありながらもそれに立ち向かい、希望や夢の実現に向けて人生を切り開いていくこととする心意気です。

近年は、少子化が進行する中、参政権年齢の18歳への引き下げが議論されるなど、社会を担う市民性を身に付けた有為な社会人として子ども一人一人を社会に送り出すという本校の責務は、益々大きくなっています。

今後も困難を克服し人生を切り開いてきた卒業生の皆さんの生き方を学び、社会に貢献できる自立した逞しい生徒を育てていき、輝かしい伝統が続いていくよう全教職員で努力してまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

## 新しい心でスタートの年 同窓会活動は 母校への恩返し現場

同窓会名誉会長 澤田 榮作



今年も2年ごとの同窓会総会を迎える時期が来ました。立派に活躍をしてくださいました樽谷会長が中心になって、盛やかな心になって、80周年記念感謝大会が、多くの方々のおかげさまで実行され、早4年になります。

私は母校の恩返しをさせてもらって、同窓会運営の御手伝いをさせてもらって、50年あまりになります。母校の初代専任伊藤校長先生の時からですが、現在のお迎えしている大橋校長先生と歴代の校長先生と共に、同窓会の役員として御手伝いをさせてもらい、こんな幸せな男もないと感謝しています。それは健康であったという事もあります。8月は恩人への感謝の月でもあり、先祖様、親様に改めて感謝する、そしてみんな仲良くやりますというお誓いの月とも言われています。母校の伝統を守ることは、同窓会の使命であり、お世話になったご恩返し現場でもあると思っています。

歴代校長先生、そして先生方の多くの皆様のおかげさまで、今日の母校があるのであります。

初心になって今後も母校の益々の発展を祈念して頑張ります事をお誓いしつつ、皆さんの益々のご健康を願いまして、ごあいさつと致します。

感謝

## 記念寄稿

### 通信教育・定時制の二重課程に恵まれて

日本福祉大学名誉教授 福田 静夫(昭和29年度卒)



学校創立50周年の時、在学時代の思い出を同窓会誌に寄せたことがあった。当時、イタリアのペルーに研究留学中の私に原稿を依頼してきた同級生は、悲しくも幽冥境を異にして久しい。今回は、送っていたいただいた『蛭雪』紙上に、「定通合同卒業式」の記事を見て、ふと自分の昔に立ち帰ることになった。

実は私は、昭和23年(一九四八)年に岐阜高校に通信教育学部が出来たときの第一回生である。名古屋から戦災で焼け出されて疎開した武儀郡の山村での敗戦直後の生活苦、先の見えない10代後半に差し掛かっていた私には、通信教育学部の開設は、さながらに学ぶ希望を与える天啓であった。旧岐阜高校舎の教室でのスクーリング、新しい教育創造への使命感に溢れていた河田先生、酒井先生、松井先生などの講義は、何と刺戟的であったことか！加藤栄三・東一さんの水彩画の表紙で送られてくる「岐阜通信」は、山村に逼塞する若者に、新しい文化の香りを届けてくれた。その表紙の一つに、「とかくして家を出づれば日光のあたたかさあり息ふかく吸ふ(石川啄木)の歌が載っていたのは忘れられない。武儀郡の近村の沢田土岐男さんと通信教育の仲間をつくり、小さな機関誌を作ったりした。沢田さんは、その後地元の新設高校を経て岐大に進み、県下各地で中学校長、教育事務所主事、県校長会事業部長などを歴任されたことは、知る人ぞ知る。昨年春、惜しくも永訣

の旅に立たれた。

私は、通信教育の単位のお陰で、昭和27(一九五二)年に華陽高校の二年生に編入できた。現美濃加茂市の農協で鍛冶職の手伝いをしての高山線での列車通学だった。戦中の学徒動員で全く勉強ができなかった上、学齢から5年後れだったので、学力の遅れを取り戻すのは大変だった。授業はその場で集中して習得する訓練が身についた。ハンディのある英語は英語サークルを作った沢田先生から特訓を受けたし、数学でも安藤先生に仲間の勉強を援助していただいた。弁論部では小野木先生を顧問にお願いし、猪飼正之君という名弁士の論稿を応援して、何度か全国優勝する有名校になった。

授業料の安い国立大学では数学科へ進むつもりだったが、戦争に反対した真下信一名古屋大学教授のことを教えてくれた友人があった。戦災に遭い、13歳で少年航空兵を指名受験させられ、幼くして戦争の古傷を負った身として改めて人間らしい生き方を求めて、華陽高校卒業の昭和30(一九五五)年、名古屋大学の哲学科に進学した。名古屋大学は、今ではノーベル賞受賞者を多く出しているが、当時は理学部だけではなく、各学部に進歩的で有能な若手の先生方が揃い、学生たちにも自由な活気があったことがその前提になっている。私も、その自由な学風のなかでいろいろな活動に首を突っ込むことになったが、通信と華陽高校とで学んだ集中学習と仲間学習の体験は、専門研究においても効果的であった。特に専門とするドイツ古典哲学・社会科学の広汎な教養が

習得や自然科学・社会科学の広汎な教養が

不可欠であったので、他学科・他学部、さらに他大学の仲間と集中的に勉強することで力を付けてもらった。伊勢湾台風のあった年には、大学院に籍を置いていたが、愛知県保険医協会の事務局長という二足のワラジを履いていて、被災者救援や朝日訴訟など医療や社会福祉の現場を体験できたし、労働学校や市民講座の講師をするなど、教えることがまた学ぶことでもあるような開かれた集団的な学びの場も与えられた。

大学の教師としては、愛知大学から日本福祉大学に移ったのが昭和45(一九七〇)年、そこで70歳の定年までの30年余り、「福祉哲学」のゼミナールを開いた。ゼミナールでは集団学習方式をとったので、今では定年期を迎え始めている卒業生たちの横の繋がりが生きているし、真下先生の後を引き継いだ一般市民向けの名古屋哲学セミナーは、今年で創立40周年を迎える。また独自にドイツ語原典読解による専門的な「ヘーゲルを読む会」を開いて、世界的な難書で知られるヘーゲルの『大論理学』を読んでいる現在、13年目に入る。

定年後も学びの道は果てしないが、83歳になった今も、学びの仲間の輪のなかの現役を自認。大学の『研究紀要』には、毎年少なくとも一本は専門論文を書くことを、日本福祉大学名誉教授としての自らの責任にしている。戦争が余儀なくした高校時代の五年の後には、戦争の生き証人として長生きすること、取り戻せたようである。この人生を可能にしたのは、学びにおける集中と仲間の原理。これは何と言っても岐阜通信教育部と華陽高校との二重課程の恵み

である。同じ課程におられる後学の皆さん、そのご奮闘に期待するや大なるものがある。

### 「不可能は無い」

ツキオカフィルム株式会社  
代表取締役会長 月岡 忠夫  
(昭和37年度卒)

華陽高校在学中に勤務していた会社は夜間高卒は中学卒と普通高卒の中間の資格しか与えないと規定されていました。しかし私だけは特別に普通高卒の資格をいただけました。社会一般では夜間卒生への軽視は存在していました。そんな事由があつて28才の時に独立して見た事も聞いた事も無い特殊印刷の箔押加工業を創業しました。全くの素人でしたが数年の内に東海一の技術者として認知されました。

しかし夜間卒の事実は社会通念上現存していません。常に自分の学力は劣っていると自覚し一大決心をして三紙の新聞を二時間半かけて毎日読むことにしました。普通の覚悟では絶対に不可能です。夜間卒の自覚力が45年間一日も休むことなく継続できました。一週間の海外出張をすると25センチの新聞の山になりますが毎日配達される新聞と共に1ヶ月かけて読み切りました。新聞三紙を読み切った45年間のエネルギーで誰も考えない誰も出来ない事業に7つ挑戦して全て一番にしました。その内の2つは世界一で私にしか出来ない技術です。

5つ目の事業は日本唯一のフィルム

ム製薬です。伝統的な箔押技術を活用してフィルム製薬業に変遷した功績により、内閣総理大臣賞を授与されて新宿御苑で催される内閣総理大臣主催の観桜会へ夫婦同伴で招待されました。

6つ目のナノフィルムの発明は世界的な発明として認知されつつあります。笠松の松波総合病院の医学博士の理事長が私が考案したナノフィルムに驚嘆されました。医療で人類に貢献出来ればノーベル賞候補になると謙言ウワゴトのように私一人が言っています。

71才の時に超多忙になると脳梗塞などが心配になって、美濃加茂市の脳外科で有名な木沢病院で脳の断層撮影を取っていただきました。結果を聞きに行きましたら、担当の脳外科部長が30枚程の断層写真を見て「こんな利口な脳は無い」と言われました。家族や知人にその話をする全員が一笑して信じませんでした。ところが最近になって、脳の断層写真で人の能力の全てが解明できる事が書いてある本が出版されていると言つて、本をプレゼントしていただきました。

「脳の強化書」 著者 加藤俊徳  
私現在77才。

### 華陽フロンティア高校に誇りを持つて

同窓会副会長 川島 英司  
(昭和29年度卒)

私が華陽高校に入学したのは、戦後間もなくの昭和26年でした。経済

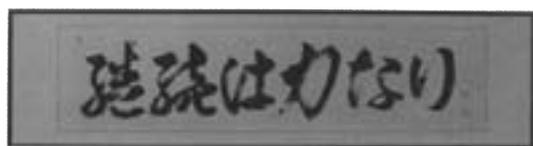
は疲弊し食料難で就職もままならない社会環境の中でしたが、創立20周年の記念行事が簡素な中に開催されました。式典挨拶の中で当時の清水武夫同窓会長が、「向学心に燃えた皆さんが普通科課程の高校で学べる社会の到来が一日も早からんことを期待している」と言われたことを今でも記憶しています。

この言葉は、昼は仕事、夜は勉学に勤しむ在学生の私達に、そうした社会の実現に役立つ社会人になるようにとの激励の言葉と受け止めていました。あれから64年、華陽高校は、社会環境の変化に対応して変革され、充実発展して常に存在感を示して来ました。

80周年記念誌に格言「継続は力なり」の額の写真が掲載されました。本校の通信制職員室に掲げてあります。私はこの言葉を以前から仕事や私的な時間の過ごし方についての座右の銘としてきました。

右の銘としてきましたので、誰の言葉でいつ頃から、どのように使われはじめたのか関心を持ち調べてみました。

国立国会図書館にもその記述がなく誰の言葉かはわからないこと、元大分県知事平松守彦氏の父親である平松折次氏が、一九二四年(大正13年)に開設した夜間



中学の校訓に使われていたこと、千人位の入学生が仕事の後、毎日の通学を3年間続けるのは難しく、卒業できるのは30人位になってしまうので、何とか学問を続けて欲しいという願いを込めて「継続は力なり」の掲示をしたということ、また当時の夜間中学は、関東大震災(一九三三年九月一日発生)の後、夜間中学が私立や財団法人で開設されていたことなどがわかりました。

本校80周年記念誌134頁に掲載された夜間中学の誕生の中で、わが国最初の県立夜間中学「一九三二年(昭和6年)創立の記事に誤りがあるのかと心配しましたが、インターネットで「大分県立大分夜間中学」を検索したところ、一九四二年(昭和16年)に設立され、その後幾多の変遷を経て大分県立大分中央高校となったとあつたので安堵しました。

宗教家住岡夜見氏の「讃嘆の詩の中にも「念願は人格を決定す、継続は力なり」の言葉があります。この言葉の意味は、かなり精神的な深い意味を持つているようです。

本校の校歌は、まさに「継続は力なり」の精神を具現化した素晴らしいものです。異論があるかと思いますが、この額を校長室に掲示され、定時制通信制共通の校訓として在学生全員に贈る言葉となれば幸いです。

2年に一度の同窓会総会が開催される年となりました。同窓生皆様のご参加をお願いするとともに本校の更なる発展を祈念します。

### 今、思うこと

同窓会会計監査 上杉 麻美子  
(昭和59年度卒)

私が華陽高校通信制へ入学した時は結婚していません。子ども達も小さく無理かなと思っていました。

学びたいという強い信念で、勉強は子ども達が寝てからが多かったです。4年後無事卒業しました。

「出来ると思つたことは出来たのでした。その間、協力してくれた家族先生方、クラスメイト、自分一人では乗り越えられなかったことを思うと皆様方に感謝です。

卒業して、30数年がたちます。その間、ポストに華陽フロンティア高校同窓会新聞が届いていると忘れられないいなんだなーと、ホッとする自分がいいます。

私は伝統ある高校の卒業生であり、頑張つて学べた自分を誇れます。

「小さな継続大きな実り」という格言がございいます。

現在の華陽フロンティア学校の先生方、山田先生におかれましては、役員会の案内、資料作り「螢雪」の発行に到るまでの原稿集め、同窓会の案内等お忙しい中ユッコツと継続してお世話していただき感謝致します。

大きな実りとして、同窓会が開催されます。クラスメイトとの再会では今の現実を実感し合える場となります。また、昔と変わらず若々しく変わらない人に会えば、自分を反省する場になります。

たまには、クラスメイトと連絡をしい同窓会に参加しませんか。

私が華陽フロンティア高校に赴任したのは今から7年前のこと。2年Ⅲ部の担任から始まった。華フロでの勤務でしたが、多くの生徒や職員の方に支えられた1年間でした。7年目の今でもそれは変わりません。

私が華フロで何が出来るのか、この7年間に  
おいて何が出来たのか。正直言うとも何も出来  
ていません。でも、仕事としては、学年主任を  
経験させてもらい、また、現在は生徒指導主  
事という立場を経験していますが、「本当にこ  
のままなのか。」と自問自答する日が過ぎ  
ていきました。

7年目の今年、平成25年に卒業した当番幹  
事の方から先生に寄稿をして欲しいと依頼を  
受けました。在学中は1年次・2年次と担任  
をさせてもらった生徒からでした。3年次は担  
任ではなかっただけに、私の中に「何故、私な

のだろう」と感じたほどです。でも依頼に「自  
分を含め、みんなが先生の声を聞きたがって  
ます。」という文面を見て、素直に「嬉し  
く感じました。」

## 華フロの意義

定時制商業科 深見哲男



華フロで何が出来たのか、では  
なく、誰と関わってきたのか。が  
大切であり、重要なことだと改  
めて気付かせてもらいました。こ  
れは何も私だけのことではないと  
感じますが、どうでしょうか。人  
と関わることの大切さや重要性  
が見えてくる学校。他にそんな  
学校は存在しないでしょう。

## 私にしかできないこと を考え生きる

定時制家庭科

高野美紀



皆さん、お元気です  
か？華陽フロンティア高校  
では、3年間お世話にな  
りありがとうございました。担任としては、お  
母さんの存在で皆さんを見守り、進路や人間  
関係について話を聞き、少しずつ少しずつ心を  
開いてくれることに幸せを感じていました。

今年の4月5日に、新聞で、歌手で音楽プロ  
デューサーのつくくさんが、声帯を摘出し、『一  
番大事にしてきた声を捨て、生きる道を選ん  
だ』と知り、非常に心打たれました。  
昨年喉の治療をしてきたけれど、結果

的にかんがわりきらず、妻や子供達のために  
手術したとのことでした。そんな彼が母校の入  
学式で公表したメッセージの一部を紹介させて  
もらいます。

『私も声を失って歩き始めたばかりの1回  
生。皆さんと一緒に。こんな私だからでき  
ること。こんな私しかできないこと。そんなこ  
とをこれから考えながら生きていこうと思いま  
す。皆さんもあなただからできること。あな  
たしかできないこと。それを追求すれば、学  
歴でもない、成績でもない、あなたの代わりで  
は無理なのだ、という人生が待っていると思  
います。』

このメッセージを読んで、五体満足なのに、  
愚痴を言っていたら恥ずかしいなと反省しまし  
た。たった一度きりの、自分の人生です。先生  
も、『こんな私にしかできないこと』を考えな  
がら生きていきたいなと思っています。この華フ  
ロで、皆さんと出会えたことに感謝しながら…。

私は今、県営名古屋空港（小牧空港）に就  
航している、フジドリームエアラインズのグラ  
ンドスタッフとして勤務しています。

早番の日は朝の4時起き、遅番の日は日付  
変わってから帰宅することもしばしば。

この歳で転職をし、特殊な業界として社  
会にただでさえ気を遣うのに、不規則な毎日  
に体力まで消耗。辞めたい病は持病、いやはや  
不治の病に…

それでも辞められないのは、あえて厳しい環  
境に飛び込んだ時に、自分がどう反応するの  
か、へこたれるのか、やり遂げるのか、隠れた  
自分へのアプローチを諦めたくないからです。

この原稿依頼を頂き、まだフロンティアと繋  
がっていること、そして先生方と卒業生のみな  
さんとの思い出がいつも気持ち満ち、原動  
力になっているのだと改めて感じました。

## フロンティアを出て、 あっと言う間の1年。

通信制旧職員 岡有昂



さて、熊本便の欠航が決定、今日も戦つて  
きます。  
空港に遊びに来てくださるね！お会いでき  
るの楽しみにしています！

## 「それぞれに花」

通信制家庭科 山田きよみ



皆様お元気でいらっ  
しゃいますか？その後い  
かがお過ごしでしょうか。

3月末に卒業生の方の近況報告を受けまし  
た。准看護学校に進学し学年でトップの成績を  
とった人、短大を卒業し4月から看護師として  
就職する人、目標の職業に就くため大学進学  
を決めた人。それぞれの立ち位置で目標に向か  
う努力を続けている様子を伺い、うれしく、懐  
かしさで顔がほころびました。と同時に、「私も  
がんばらなくては！」と元気をいただきました。

対人関係で悩んでいた人、正社員として働きな  
がら日曜に登校するつらさを訴えていた人、日  
曜に幼いお子さんが起きる前に登校すると話し  
ていた人、レポート作成に悩んでいた人などなど、

在学中は、それぞれに苦労がありました。卒業  
式での、達成感でいっぱい表情の皆さんを思い  
出します。時には、高校在学中のがんばりを思  
い出してくださいね。

「念すれば、花開く」という言葉があります。  
熊本県出身の詩人、坂村真民（さかむらし  
んみん）という人の詩の一節です。「何事も一生  
懸命に祈るように努力をすれば、自ずから道  
は開ける、夢や目標がかなう」という意味です。  
また、「今」を大切にして生きないと、花は開か  
ないという意味があるのだと思います。またまた、  
可能性はたくさんあります。夢をあきらめない  
で、目標をみつめてください。私も自分が置か  
れた場所でがんばろうと思います。よろしけれ  
ば、近況をお知らせください。

今年で9年目を迎える私は、「大変やね」と周りの人からよく言われます。確かにこの学校での勤務は決して楽なものではなく、一日一日がとても長く感じます。しかし、不思議なことに、周りの人がいう程の大変さを私自身はあまり実感していません。

## 母校愛

定時制地歴・公民科 中田啓士



それはきっと、私がこの学校を好きだからだと思います。この学校だからこそ巡り会えた出会いが沢山ありました。様々な困難を抱え、悩み迷いながらも、今の自分を乗り越えようと生きていた皆さんから、たくさんエネルギーを貰い、頑張ることができました。皆さんの成長を見ながら、私自身も成長することができたと思えます。そのような華陽フロンティア高校には、感謝という言葉では言い表せない恩

と愛着を感じています。皆がそうであったように、私もこの場所から離れなければならぬ日がやってきます。しかし、どれだけ離れていても、皆さんとはこの学校に対する思いで繋がっていると勝手に思っています。いつかまたどこかで出会った時、思い出話に花を咲かせながら語り合いたいものです。そんな日を夢みながら、お互いに頑張つて今を生きさせていきましよう！

# 恩師のことば

今年度の当番幹事にゆかりのある先生方からメッセージが届いています。

みなさんお元気ですか？毎日毎日「忙しい」という言葉を連呼し、相変わらず日々仕事に忙殺され、時間に追われています。前任校との勤務形態の違いや、食事の回数や間食等々。華フロに来てから体重も脂肪率も上がり、わかっている、自分に甘いまです。だめですね。

転勤当初はマイナス面ばかりが鬱積してしまいうような状態でしたが、学校に集まってくるみんなとちゃんと向き合えるようになり、卒業式も3回経験して、ほんの少しですが余裕も出てきました。掃除で会う人、授業を担当させてもらった人、そして、担任として関わった多くの皆

成長とともに得られるもの  
定時制家庭科  
山田浩代



さん。そんな皆さんのお蔭で、華フロの職員として4年目を務めさせていただいています。「先生」という職業には、絶対向きだと思っていた若かりし頃。実は今でも先生という職業にどこかプレッシャーを感じていて、そんな心の錘が私を苦しめています。残念ながら、私にはイマイチ「自信」というものが欠けています。人間の成長ってゴールはどこにあるのでしょうか。それを見極めるのはなかなか難しいです。でも、私の元を巣立っていった教え子達の活躍が、私の成長を実感として得られる瞬間となる。そう、「私も年をとったな」と。

この先も教員という仕事を「仕事」として務めるのではなく、一人の女性として、魅力ある先生として教壇に立てるよう自分磨きも努力していこうと思います。そんな私の成長も華フロとともに見守っていただけたら幸いです。



## 「私の先生」

通信制商業科 西脇 靖和

皆さん、お元気ですか。在学中、皆さんとは、スクーリングが1年で約30回だから、3年間で最高に会えた人でも約90回程度ですね。全日制の学校だと、半年分程度なのかもしれません。けれど、皆さんとの思い出なのかもしれません。けれど、皆さんとの思い出や、皆さんへの思い入れは、会った回数や時間ではなかつた心から感じています。

緊張気味で入学してきた皆さん、不安いっぱい入学してきた皆さん、そんな皆さんが、毎回のスクーリングごとに成長して、自信に満ちていく姿を見ることは本当に楽しかったです。そんな皆さんの成長とともに、フロンティアで私自身も教員として成長できたのかなと感じています。フロンティアに来る前は、商業の教員です

から資格（資格）と生徒に鞭打つて勉強をさせ、それが生徒の成長であり、自分の指導力と思っていました。（想像できないでしょうが……）フロンティアに来てからは、生徒の成長は生徒自らがしていくもので、教員はそれをいかに手助けしていくかが、大切だということがわかりました。そのことを見せて教えてくれたのは、皆さんです。皆さんが卒業し、新たな世界で活躍し成長しているように、先生もこれからも学び成長していきたいと思えます。

これから、皆さんがフロンティアに顔を出してくることを、楽しみに待っています。その時、またお互い成長している姿を見ることができたらいいですね。

卒業生のみなさん、お元気ですか？私は、定時制に在職中は演劇部の顧問や「演劇表現」の担当として、通信制に異動してからは文化祭の演劇担当として、「演じる」ことに関わってきました。その中でも、私自身の最大の演技は「教師としてみなさんの前に立つこと」でした。本当の（素の）自分に多少無理を加えながら、良い先生であろうと生きてきたわけです。

それぞれの場所で自分の役割を「演じているのは、みなさんも同じです。たとえば、私が学校では模範的な教師、家庭では理想的な夫になろうと努めているのと同様に、みなさんも、高校在学中は高校生として、現在は各々の立場に立って、できる限り「良い人」でいるように頑張っています。つまり、人はみな内でも外でも、常に自分という存在を演じているのだといえます。

そして、演劇作品の良し悪しを決めるのが

## 「演じる」

通信制国語科 若原 裕樹



観客であるように、自分の価値を定義づけるのはその人自身ではなく他人なのです。すなわち、より良い演技手になるには観客が求めているものに答えることが必要であり、より良い人になるためには相手のことを慮る心や姿勢が必要だということです。

どうか、思いやりと気遣いの心をもち、より多くの人から認められ、必要とされ、頼りにされるような存在になつて下さい。もちろん、その基盤になるのは健康な心と体ですので、まずは自分自身のケアを怠らないようにして下さいね。

### 3年間から得たもの

H25年度卒 定時制  
辻 陽平

高校生活3年間から得たもの、たくさんありました。華陽フロンティアは他の高校と比べてとても自由でそれ故に個性が生きる場である、その個性を探す、伸ばす場であると大学に行つてとても強く感じました。自分もともと堅物というか「自分の意見が一番正しい」とみているような性格でしたが、1年生の時からいろいろな相手と関わりを持ち新鮮味のある、時には斬新な、凄い！と思うそんな発想力を持った人たちと触れあい、自分と違った

考え方もいいなと思うようになりました。発想の柔軟性を得るといことは私の中でも大きなことで、自分を見直すキッカケにもなり、新たな自分の発見にも繋がりました。3年生の時には文化祭でダンスのグループリーダーとして練習を率先して行い、わからない人に指導したりと引率力も得ることができ、本番も成功してとてもいい思い出が作れました。

人とのコミュニケーションが大事だということ。そしてコミュニケーションをとる時間が華陽フロンティアには有意義にあるということ。得られた経験や知識はこれから生きていく上で大切な財産になることと思います。いい環境で3年間を過ごせたこと、とても誇らしく思います。

### 華陽フロンティアで 過ごした3年間

平成25年度卒 通信制

飯沼 実

時が経つのは早いもので、私が華陽フロンティア高校を卒業してから1年が経ちましたが今でも入学当初の事から卒業まで鮮明に思い出すことができます。

れあいスポーツ大会、ふれあい研修、部活動、生徒会活動等様々な行事があり、それこそ全日制高校の方々と変わらないほどたくさんの思い出を作ることができました。

進路に関しては学校の授業だけでなく、家や自習室に行つて日々努力を続け目的に向かって邁進し続ける事が大事だと思います。そのおかげで私は今、夢に向かっての第1歩を踏み出すことができました。卒業する時は大学進学など金銭的な面で考えられませんが、卒業して1年近く頑張ってお金を貯め、大学に進学することができました。勉強に関しては、自習室に行くこと先生方がとても丁寧に教えてくださるので、そのおかげで今は周りとの学力の差が無くついていくことができます。

私は以前全日制の高校に行つており、その時は通信制高校に対していいイメージを持っていませんでした。全日制と比べ、通う日数が少なく、周りとの関係が希薄になってしまうのではないかと、行事が少ないので思い出はきちんと作れるのか、進路に関しては問題が無いのか、という点ですごく不安でした。ですが入学してみたらそんな事は全然無くて、確かに通うのは1週間に1回だけ、レポート提出の為に金曜日にもなると自習室に集まったり、行事も文化祭やふ

最後にになりましたが、私は華陽フロンティア高校で過ごした事をとても誇りに思つており、そのような環境を提供して下さいました先生方には今でも感謝の気持ちでいっぱい입니다。

## 当番幹事のあの頃

### 成長の3年間

H26年度卒 定時制  
日比野 孔亮

私にとつて華陽フロンティア高校で学んだ時間は、自分を成長させてくれたとても大切な時間でした。

1年生の頃には中学でまともに出来ていなかった勉強に必死に取り組みました。それまで自分は勉強が苦手だと思つて真剣に取り組んだ事がなかったんです。が、1から教えてもらえたことにより勉強の基本が分かり、勉強が苦にならなくなりました。2年生にはHR委員長を務

めました。文化祭のクラス企画では、困難もありましたがそれを乗り越えて作品が出来上がった時にはとても達成感を感じ、努力する事の素晴らしさを知りました。3年生になり進学活動が始まりました。1年生の頃から勉強に真面目に取り組んでいたこともあり無事志望校への進学が出来ました。これも担任の先生を始め周りの先生方のサポートがあったからだと思います。中学までで自分では想像できないほどの3年間で成長できました。大学生活でも困難はあると思いますがこれまでの経験を活かし前に進んでいきます。

### 私にとつての 高校生活

H26年度卒 通信制  
井田 みゆき

私にとつて高校生活というものはまさに青春の3年間でした。友人の話から憧れを抱いたことで始まった私の高校生活。辛いことももちろんありましたが、それ以上に楽しいことがたくさんありました。

入った当時は不安と期待に満ち溢れていた1年生。学校生活に慣れ、友人と過ごすことが何よりも楽しみだった2年生。そして、自分への挑戦と未来への一歩を踏み出すために頑張つた3年生。この貴重な3年間を華陽フロンティア高等学校で過ごせたことは、私にとつて宝であり財産です。私に関わつて下さった全ての方へ感謝します。

学校生活に良い思い出のなかつた私ですが、こんなにも頑張ろうと思えたのは華陽高校のおかげだと思います。良い友人に恵まれ、面白い先生方に囲まれて過ごした中で、本当に楽しかったと笑顔で卒業することが出来たのがなにより証です。

現在私はアルバイトをしながら就職活動中です。卒業してから一ヶ月弱しか経っていませんが、高校生活がどれだけ充実していたのかを日々感じながら、自分の将来のために奮闘しています。新たな目標を立て、高校生活で学んだこと、経験したことを活かすことが出来るよう精進していきたいです。そして、高校生活をそばで支えてくれていた家族に少しでも恩返し出来るよう努めたいです。

本校OBの輝かしいご活躍

2014年3月  
岐阜県芸術文化奨励賞受賞

鹿島勝美さん S32年卒  
(芸名：島源三) 芝居で障害者自立支援

高校卒業後劇団はぐるまに入団。俳優・演出家として幅広くご活躍。2004年から知的障害のある10~20代の青少年で構成する「劇団キドキわくわく」で演出の指導を行うなど障害者の自立支援に貢献されました。



藍綬褒章受賞

鈴木 一子さん  
S32年卒  
(定時制夜間第10回生)

89年から26年間保護司をされており長年にわたる更生保護の功績を認められ藍綬褒章を受賞されました。心よりおめでとうございます。

同窓会トピックス!

同窓会を蛭雪で報告しませんか? 同窓会事務局までご連絡ください。

9年後の再会

野村 孝  
代筆 古川恵子

前回のクラス会は、確か17年の夏の頃でした。当時の幹事さんに又、お願いしようと連絡をとったところ、亡くなられていて、大変なショックを受けました。今回は、前回と違って、一泊でということとなり、26年の3月に行いました。



時間も気にすることなく、ゆったりと、お酒を飲みながらの楽しいひと時でした。9年前は、自分の仕事のこと、両親の介護のことなど、色々悩みがありました。しかし、今人生の節目でもある還暦をすぎ、若い時とは違って、足腰の衰えによる身体の不安、老後の生活など悩みが違ってきました。人生色々です。でも、同窓の友と話し合えることは本当に楽しく、懐かしく、あの頃の気持ちになれることの素晴らしさを感じました。

これから皆年齢を重ね、集える人も段々と少なくなってくると思いますが、出来る限りクラス会を開いていきたいと思います。今や、こういった幹事さんも大変ということで、それを代行でやってくれる仕事もあると聞きますが、自分達で声をかけ合いながら、やっていこうと思っています。最後に一句詠んでみたいと思います。

春おぼろ 楽しき宴 笑顔じわ

同窓会だより

華陽高校東京同窓会  
会長 堀 啓二

平成26年度華陽高校東京同窓会は同年10月25日(土)グランドアーク半蔵門で午後1時から開催しました。母校から大橋校長先生、樽谷同窓会長をお迎えし、特別会員の小林先生を含めて7名の淋しい会でした。

事務局から、安岡裏前会長が5月21日ご逝去された旨の連絡があり、ご冥福をお祈りして黙祷を捧げました。

大橋校長先生から躍進する母校の活動状況、樽谷会長から同窓会の運営状況について、それぞれ報告を頂きました。

小林先生は終戦後九大へ復学され、昭和25年3月大学院特別研究生(前期)を修了されたのち、同年7月から昼は岐阜県蚕業試験場で研究、夜は本校理科(生物)教諭として教鞭をとられたました。眼を輝かせて日々真剣に学ぶ個性豊かな生徒達との応接の中で、蛭雪を乗り越える未来志向に感動し、教育の在り方を胸裏に刻まれたといえます。本会への参加は常富昭司君と前任者の鶴飼徹先生の温かい招きに因ると伺い、さらに安藤敏郎先生、小野木敏尚先生、井上博郷先生など学院生活の往時も回想されました。

宴席も次第に打ち解け寛いだ雰囲気の中、自己紹介や近況報告など和やかな宴席でした。

協議事項として次のことを決めました。

- 1、本会の会長選出  
出席者の推挙により堀啓二を選出しました。
- 2、同窓会出席者の増加を図る対策  
先輩、同輩、後輩に電話、メール等で出席を呼びかける。
- 3、次の同窓会は本年10月開催予定です。

岐阜華陽会

加藤正幸

岐阜東部華陽会改め「岐阜華陽会」は、さる3月21日午後5時から割烹さわだにおいて卒業昭和20年からなんと49年卒におよぶ29年次からの方々18名が出席して開催。本会では女性の出席者には花束を贈る習わしがあり、この日、40年卒村井陽子さんが夫妻で参加、思いがけない花束のプレゼントに大よろこびでした。また本年は政治陳情の日くもあつて特別来賓に細江岐阜、浅野各務原両市長はじめ玉田、松岡両県議、須田、川嶋両市議を迎えて一言ずつ挨拶があったあと、にぎにぎしく記念撮影となりました。



本番ではもちろん大橋則雄校長から母校の最新の動静などをお聞きし、樽谷同窓会長からは今年総会開催年であるので多数出席方呼びかけがあったあと、出席者が全員自己紹介。ここで年次を越えたあとのこと、思いが語られ、参加しているんだという自分の存在を確かめておられるようでした。

夜会で盃をかわして本当になごやかな歓談のひとつときを送り、こじんまりもいいが、もう一回り輪がひろがればと願っています。それには年次ごとに2人、3人と連れだつての参加が心強いし、たのしみもわきます。“夜中魂”を秘めてがんばり合っている本会へお気軽にどうぞ。

関西同窓会・華友会  
のご案内

- ◆ 関西同窓会  
連絡先…横山道雄  
電話…〇七(五七)二五六〇
- ◆ 岐阜華陽会  
連絡先…加藤正幸  
電話…〇五八(四三)二六九〇
- ◆ 華陽高校東京同窓会  
連絡先…堀 啓二  
電話…〇四(三三)四一〇五

探しています!

岐阜第三中学・華陽高校時代の「学校新聞」等がお手元にある方! 事務局までご連絡下さい!

# 頑張っています！華フ口生！！

(過去2年間)

|  |  |
|--|--|
| <p>○定時制<br/>〔四年制大学〕<br/>朝日大学<br/>岐阜経済大学<br/>岐阜聖徳学園大<br/>岐阜女子大学<br/>中部学院大学<br/>東海学院大学<br/>愛知工科大学<br/>愛知淑徳大学<br/>愛知文教大学<br/>愛知みずほ大学<br/>椋山女子園大学<br/>名古屋学院大学<br/>日本福祉大学</p>   | <p>○定時制<br/>〔四年制大学〕<br/>朝日大学<br/>岐阜経済大学<br/>岐阜聖徳学園大<br/>岐阜女子大学<br/>中部学院大学<br/>東海学院大学<br/>愛知産業大学<br/>愛知産業大学<br/>愛知文教女子短期大学<br/>修文大学短期大学部</p>  |
| <p>○通信制<br/>〔四年制大学〕<br/>駒沢女子大学<br/>目白大学<br/>朝日大学<br/>岐阜経済大学<br/>岐阜聖徳学園大学<br/>岐阜女子大学<br/>中部学院大学<br/>東海学院大学<br/>愛知工科大学<br/>愛知淑徳大学<br/>愛知文教大学<br/>愛知みずほ大学<br/>椋山女子園大学<br/>名古屋学院大学<br/>日本福祉大学</p>  | <p>〔短期大学〕<br/>大垣女子短期大学<br/>岐阜聖徳学園大学短期大学部<br/>中国自動車短期大学<br/>名古屋女子短期大学<br/>岐阜聖徳学園大学短期大学部<br/>中部学院大学短期大学部<br/>東海学院大学短期大学部<br/>中国自動車短期大学</p>   |
| <p>〔短期大学〕<br/>京都精華大学<br/>京都橘大学<br/>〔短期大学〕<br/>岐阜聖徳学園大学短期大学部<br/>中京学院大学中京短期大学部<br/>中部学院大学短期大学部<br/>東海学院大学短期大学部<br/>中国自動車短期大学<br/>〔職業訓練校〕<br/>〔国立〕東海職業能力開発大学校<br/>〔専門学校〕<br/>岐阜保健短期大学医療専門学校<br/>サンビレッジ国際医療福祉専門学校<br/>〔公立〕<br/>各務原市医師会准看護学校</p> | <p>〔短期大学〕<br/>京都精華大学<br/>京都橘大学<br/>〔短期大学〕<br/>岐阜聖徳学園大学短期大学部<br/>中京学院大学中京短期大学部<br/>中部学院大学短期大学部<br/>東海学院大学短期大学部<br/>中国自動車短期大学<br/>〔職業訓練校〕<br/>〔国立〕東海職業能力開発大学校<br/>〔専門学校〕<br/>岐阜保健短期大学医療専門学校<br/>サンビレッジ国際医療福祉専門学校<br/>〔公立〕<br/>各務原市医師会准看護学校</p> |

## 平成26年 部活動の結果報告

☆旗 ★賞状 \*トロフィー、楯、メダルなど

|  |  |
|--|--|
| <p>○定時制<br/>《男子バレーボール部》<br/>第59回岐阜県高等学校校定時制通信制総合体育大会<br/>バレーボール競技大会<br/>第3位<br/>3E 平嶋明賢<br/>3E 久木野飛鳥<br/>2D 城山 翔<br/>2E 川出和以<br/>平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制秋季体育大会<br/>バレーボール競技大会<br/>第3位<br/>3E 平嶋明賢<br/>3E 久木野飛鳥<br/>2D 開原秀明<br/>2E 泉 貴之</p>  | <p>《女子バレーボール部》<br/>第59回岐阜県高等学校校定時制通信制総合体育大会<br/>バレーボール競技大会<br/>第2位★(東海大会出場)<br/>2A 河野彩花<br/>2B 池田紗英<br/>1A 小枝彩加<br/>1B 林 あさひ<br/>1C 洞山真優<br/>1B 菱沼正佳<br/>1F 後藤有宇菜<br/>平成26年度東海高等学校校定時制通信制<br/>体育大会 バレーボール競技<br/>第4位<br/>3E 稲田美咲<br/>2A 河野彩花<br/>2B 池田紗英<br/>1C 堀田翔華<br/>《バスケットボール部》<br/>平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制秋季体育大会バスケットボール競技大会<br/>出場<br/>1E 丹羽翔紀<br/>1D 川本童生<br/>2A 田中聖人<br/>2B 浅野有治<br/>《バドミントン部》<br/>第59回岐阜県高等学校校定時制通信制総合体育大会<br/>バドミントン競技大会<br/>男子シングルス<br/>2A 香月諒太 ベスト8<br/>女子シングルス<br/>1C 加藤奈瑠美 第2位★<br/>《全国大会出場》(東海大会出場)<br/>3A 鷺見 梓 ベスト8<br/>平成26年度第16回全国高等学校<br/>定時制通信制体育大会バドミントン大会</p>   |
| <p>女子団体 岐阜県選抜チーム<br/>1C 加藤奈瑠美 ベスト8<br/>女子シングルス<br/>1C 加藤奈瑠美 ベスト32<br/>平成26年度東海高等学校校定時制通信制<br/>体育大会 バドミントン競技<br/>女子シングルス<br/>1C 加藤奈瑠美 出場<br/>平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制<br/>秋季体育大会 バドミントン競技大会<br/>男子シングルス<br/>2A 香月諒太 ベスト16<br/>女子シングルス<br/>3A 鷺見 梓 ベスト32<br/>《陸上競技部》<br/>第59回岐阜県高等学校校定時制通信制<br/>総合体育大会陸上競技大会<br/>男子100m 第3位★<br/>1C 後藤亜門 (全国大会出場)<br/>男子100m 第6位<br/>1D 川本童生<br/>男子200m 第3位★<br/>1C 後藤亜門 (全国大会出場)<br/>男子200m 第4位<br/>2G 桑原達也<br/>男子400m 第4位<br/>2G 桑原達也<br/>男子1500m (優勝★)<br/>2A 白銀 晴 (全国大会出場)<br/>男子5000m (優勝★)<br/>2A 白銀 晴 (全国大会出場)<br/>男子4×100m 第2位★<br/>2G 桑原達也 1D 川本童生<br/>1C 後藤亜門 2A 白銀 晴<br/>男子 走幅跳 第6位<br/>1D 川本童生<br/>男子総合 第3位<br/>女子100m 第2位★<br/>2E 兼村優希 (全国大会出場)<br/>女子100m 第3位★<br/>1B 浦野真帆 (全国大会出場)<br/>女子100m 第5位<br/>2A 櫻井優衣 (優勝★)<br/>女子200m (優勝★)<br/>2E 兼村優希 (全国大会出場)<br/>女子200m 第2位★<br/>1B 浦野真帆 (全国大会出場)<br/>女子200m 第4位<br/>2A 櫻井優衣 (優勝★)<br/>女子400m (優勝★)<br/>2B 清水智美 (全国大会出場)<br/>女子800m (優勝★)<br/>2D 丹羽優奈 (全国大会出場)<br/>女子3000m (優勝★)<br/>2D 丹羽優奈 (全国大会出場)<br/>女子100mH (第2位★)<br/>2B 清水智美 (全国大会出場)<br/>女子4×100m (優勝★)<br/>2B 清水智美 1B 浦野真帆</p> | <p>女子団体 岐阜県選抜チーム<br/>1C 加藤奈瑠美 ベスト8<br/>女子シングルス<br/>1C 加藤奈瑠美 ベスト32<br/>平成26年度東海高等学校校定時制通信制<br/>体育大会 バドミントン競技<br/>女子シングルス<br/>1C 加藤奈瑠美 出場<br/>平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制<br/>秋季体育大会 バドミントン競技大会<br/>男子シングルス<br/>2A 香月諒太 ベスト16<br/>女子シングルス<br/>3A 鷺見 梓 ベスト32<br/>《陸上競技部》<br/>第59回岐阜県高等学校校定時制通信制<br/>総合体育大会陸上競技大会<br/>男子100m 第3位★<br/>1C 後藤亜門 (全国大会出場)<br/>男子100m 第6位<br/>1D 川本童生<br/>男子200m 第3位★<br/>1C 後藤亜門 (全国大会出場)<br/>男子200m 第4位<br/>2G 桑原達也<br/>男子400m 第4位<br/>2G 桑原達也<br/>男子1500m (優勝★)<br/>2A 白銀 晴 (全国大会出場)<br/>男子5000m (優勝★)<br/>2A 白銀 晴 (全国大会出場)<br/>男子4×100m 第2位★<br/>2G 桑原達也 1D 川本童生<br/>1C 後藤亜門 2A 白銀 晴<br/>男子 走幅跳 第6位<br/>1D 川本童生<br/>男子総合 第3位<br/>女子100m 第2位★<br/>2E 兼村優希 (全国大会出場)<br/>女子100m 第3位★<br/>1B 浦野真帆 (全国大会出場)<br/>女子100m 第5位<br/>2A 櫻井優衣 (優勝★)<br/>女子200m (優勝★)<br/>2E 兼村優希 (全国大会出場)<br/>女子200m 第2位★<br/>1B 浦野真帆 (全国大会出場)<br/>女子200m 第4位<br/>2A 櫻井優衣 (優勝★)<br/>女子400m (優勝★)<br/>2B 清水智美 (全国大会出場)<br/>女子800m (優勝★)<br/>2D 丹羽優奈 (全国大会出場)<br/>女子3000m (優勝★)<br/>2D 丹羽優奈 (全国大会出場)<br/>女子100mH (第2位★)<br/>2B 清水智美 (全国大会出場)<br/>女子4×100m (優勝★)<br/>2B 清水智美 1B 浦野真帆</p> |

2A 櫻井優衣 2E 兼村優希  
 女子 走幅跳 第2位★ (全国大会出場)  
 2E 鷺見結香 (全国大会出場)  
 女子総合 (優勝★)  
 第49回全国高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会 陸上競技  
 男子100m 予選敗退  
 1C 後藤亜門  
 男子200m 予選敗退  
 1C 後藤亜門  
 男子500m 予選敗退  
 2A 白銀 晴 予選敗退  
 男子1000m 予選敗退  
 2A 白銀 晴 予選敗退  
 男子4×100m 予選敗退  
 1C 後藤亜門(岐阜県選抜チーム)  
 女子100m 予選敗退  
 2E 兼村優希 準決勝進出  
 女子200m 準決勝進出  
 2E 兼村優希 準決勝進出  
 女子400m 準決勝進出  
 2E 兼村優希 準決勝進出  
 女子800m 予選敗退  
 2D 丹羽優奈 予選敗退  
 女子3000m 予選敗退  
 2D 丹羽優奈 予選敗退  
 女子10000m 予選敗退  
 2B 清水智美 予選敗退  
 女子4×100m 第7位  
 2E 兼村優希(岐阜県選抜チーム)  
 女子 走幅跳 予選敗退  
 2E 鷺見結香 予選敗退

平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 軟式野球競技大会  
 優勝★  
 4G 尾関隼人  
 3A 大澤后来  
 3G 尾関高宏  
 2G 関口瞬太郎  
 1F 名和利哉  
 1H 加藤雅哉  
 4G 渡辺将貴  
 3A 尾形光子  
 2A 小菅ゆうり  
 2E 宇佐美詩織  
 1F 平田郷寿  
 1H 鈴木颯二郎

《軟式野球部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会 軟式野球競技大会  
 第2位★(東海大会出場)  
 4G 尾関隼人  
 3A 大澤后来  
 3G 尾関高宏  
 2A 小菅ゆうり  
 2D 丹羽優奈  
 2E 宇佐美詩織  
 1F 名和利哉  
 1F 平田郷寿  
 3位  
 4G 尾関隼人  
 4G 大澤后来  
 3G 尾関高宏  
 2A 小菅ゆうり  
 2E 宇佐美詩織  
 1D 澤井勇徹  
 1F 林 裕也

平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制総合  
 体育大会 剣道競技大会  
 男子団体 第2位  
 1F 前田敏孝  
 1F 林 裕也  
 2D 城山 翔  
 女子団体 優勝★  
 2D 高木 茜  
 3D 柘植梨奈  
 男子個人 第3位★  
 1E 前田敏孝 (全国大会出場)  
 女子個人  
 第2位★  
 2A 山本瑞稀(全国大会出場)  
 第3位★  
 3D 柘植梨奈 (全国大会出場)  
 第3位★  
 1B 石井さおり(全国大会出場)  
 平成26年度第45回全国高等学校  
 校定時制通信制体育大会 剣道大会  
 男子選抜チームA  
 1E 前田敏孝 予選敗退  
 1B 小森晴輝 予選敗退  
 女子選抜チームA  
 1B 石井さおり 予選敗退  
 3D 柘植 梨奈  
 2A 山本瑞稀

《卓球部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制総合  
 体育大会卓球競技大会  
 男子団体 第2位★(東海大会出場)  
 3B 小椋将司  
 2G 河村大輝  
 1C 山田 創  
 1G 安藤知成  
 女子団体戦 第3位  
 3A 青木彩也加  
 2B 藤森美緒  
 2D 吉海采花  
 2E 住友美仁  
 男子個人 第2位★(東海大会出場)  
 1C 山田 創  
 3B 小椋将司  
 1C 山田 創  
 1G 安藤知成  
 女子団体戦 第2位★(東海大会出場)  
 2B 藤森美緒  
 2B 山中洋子  
 2D 吉海采花  
 2E 住友美仁  
 男子個人 第2位★(東海大会出場)  
 1C 山田 創

平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制総合  
 体育大会 卓球大会  
 男子団体戦 第4位  
 3B 小椋将司  
 2G 河村大輝  
 1C 山田 創  
 1G 安藤知成  
 女子団体戦 第3位  
 3A 青木彩也加  
 2B 藤森美緒  
 2D 吉海采花  
 2E 住友美仁  
 男子個人 第2位★(東海大会出場)  
 1C 山田 創  
 3B 小椋将司  
 1C 山田 創  
 1G 安藤知成  
 女子団体戦 第2位★(東海大会出場)  
 2B 藤森美緒  
 2B 山中洋子  
 2D 吉海采花  
 2E 住友美仁  
 男子個人 第2位★(東海大会出場)  
 1C 山田 創

《サッカー部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会 サッカー競技大会  
 (優勝)★\*(全国大会出場)  
 3A 齋藤俊也  
 3B 佐々木椋太  
 3E 福井孝介  
 2D 伊藤真帆  
 2E 稲葉裕希  
 1B 尾形裕一  
 1C 小松鉄舟  
 1D 常川侑樹  
 1D 常川侑樹  
 1D 藤崎楓汰  
 1H 馬見新わたる  
 1E 森 純真  
 2A 花岡向日葵  
 2A 猪狩雄策  
 1A 室野井裕  
 1A 黒森悠生  
 1A 伊藤輝介

平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 サッカー競技大会  
 優勝★\*  
 3A 齋藤俊也  
 3B 佐々木椋太  
 3E 福井孝介  
 2B 山中和樹  
 2D 伊藤真帆  
 2E 稲葉裕希  
 2G 黒田紗理奈  
 2D 福元英祐  
 2G 黒田映通志  
 1B 尾形裕一  
 1C 小松鉄舟  
 1D 佐々木椋樹  
 1D 藤崎楓汰  
 1E 森 純真  
 1H 馬見新わたる  
 1E 森 純真  
 2D 藤崎楓汰  
 1E 森 純真  
 1H 馬見新わたる  
 1E 森 純真  
 3A 齋藤俊也  
 3E 福井孝介

《ソフトテニス部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 女子 1回戦  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 1A 山本麻鈴  
 2A 新後 結  
 《演劇部》  
 演劇大会岐阜県地区大会 奨励賞  
 4G 上田阿希  
 3D 竹田 有希  
 3D アザールロラ子  
 3A 山脇涼太郎  
 2E 山崎友也  
 2D 武藤 輝  
 2D 本田零門  
 2D 熊崎風沙  
 2D 上田紗央里  
 2B 渡部亮仁  
 2D 西川真以  
 2A 時田修也  
 2A 花岡向日葵  
 2A 猪狩雄策  
 1H 関川力也  
 1F アザールロラ子  
 1C 坂井田あすか  
 1A 室野井裕  
 1A 黒森悠生  
 1A 尾関由菜

平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 ソフトテニス競技大会  
 優勝★\*  
 3A 齋藤俊也  
 3E 福井孝介  
 2B 山中和樹  
 2D 伊藤真帆  
 2E 稲葉裕希  
 2G 黒田紗理奈  
 2D 福元英祐  
 2G 黒田映通志  
 1B 尾形裕一  
 1C 小松鉄舟  
 1D 佐々木椋樹  
 1D 藤崎楓汰  
 1E 森 純真  
 1H 馬見新わたる  
 1E 森 純真  
 2D 藤崎楓汰  
 1E 森 純真  
 1H 馬見新わたる  
 1E 森 純真  
 3A 齋藤俊也  
 3E 福井孝介

《バスケットボール部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会バスケットボール競技大会  
 女子 準優勝(東海大会出場権獲得)  
 男子 1回戦敗退  
 第61回東海高等学校総合体育大会  
 バスケットボール競技  
 女子 1回戦敗退(第3位)  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会バスケットボール競技  
 男子 第3位  
 女子 準優勝  
 《ソフトテニス部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 女子 1回戦  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 1A 山本麻鈴  
 2A 新後 結  
 《演劇部》  
 演劇大会岐阜県地区大会 奨励賞  
 4G 上田阿希  
 3D 竹田 有希  
 3D アザールロラ子  
 3A 山脇涼太郎  
 2E 山崎友也  
 2D 武藤 輝  
 2D 本田零門  
 2D 熊崎風沙  
 2D 上田紗央里  
 2B 渡部亮仁  
 2D 西川真以  
 2A 時田修也  
 2A 花岡向日葵  
 2A 猪狩雄策  
 1H 関川力也  
 1F アザールロラ子  
 1C 坂井田あすか  
 1A 室野井裕  
 1A 黒森悠生  
 1A 尾関由菜

平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 ソフトテニス競技大会  
 優勝★\*  
 3A 齋藤俊也  
 3E 福井孝介  
 2B 山中和樹  
 2D 伊藤真帆  
 2E 稲葉裕希  
 2G 黒田紗理奈  
 2D 福元英祐  
 2G 黒田映通志  
 1B 尾形裕一  
 1C 小松鉄舟  
 1D 佐々木椋樹  
 1D 藤崎楓汰  
 1E 森 純真  
 1H 馬見新わたる  
 1E 森 純真  
 2D 藤崎楓汰  
 1E 森 純真  
 1H 馬見新わたる  
 1E 森 純真  
 3A 齋藤俊也  
 3E 福井孝介

《バスケットボール部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会バスケットボール競技大会  
 女子 準優勝(東海大会出場権獲得)  
 男子 1回戦敗退  
 第61回東海高等学校総合体育大会  
 バスケットボール競技  
 女子 1回戦敗退(第3位)  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会バスケットボール競技  
 男子 第3位  
 女子 準優勝  
 《ソフトテニス部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 女子 1回戦  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 1A 山本麻鈴  
 2A 新後 結  
 《演劇部》  
 演劇大会岐阜県地区大会 奨励賞  
 4G 上田阿希  
 3D 竹田 有希  
 3D アザールロラ子  
 3A 山脇涼太郎  
 2E 山崎友也  
 2D 武藤 輝  
 2D 本田零門  
 2D 熊崎風沙  
 2D 上田紗央里  
 2B 渡部亮仁  
 2D 西川真以  
 2A 時田修也  
 2A 花岡向日葵  
 2A 猪狩雄策  
 1H 関川力也  
 1F アザールロラ子  
 1C 坂井田あすか  
 1A 室野井裕  
 1A 黒森悠生  
 1A 尾関由菜

《バスケットボール部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会バスケットボール競技大会  
 女子 準優勝(東海大会出場権獲得)  
 男子 1回戦敗退  
 第61回東海高等学校総合体育大会  
 バスケットボール競技  
 女子 1回戦敗退(第3位)  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会バスケットボール競技  
 男子 第3位  
 女子 準優勝  
 《ソフトテニス部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 女子 1回戦  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 1A 山本麻鈴  
 2A 新後 結  
 《演劇部》  
 演劇大会岐阜県地区大会 奨励賞  
 4G 上田阿希  
 3D 竹田 有希  
 3D アザールロラ子  
 3A 山脇涼太郎  
 2E 山崎友也  
 2D 武藤 輝  
 2D 本田零門  
 2D 熊崎風沙  
 2D 上田紗央里  
 2B 渡部亮仁  
 2D 西川真以  
 2A 時田修也  
 2A 花岡向日葵  
 2A 猪狩雄策  
 1H 関川力也  
 1F アザールロラ子  
 1C 坂井田あすか  
 1A 室野井裕  
 1A 黒森悠生  
 1A 尾関由菜

《バスケットボール部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会バスケットボール競技大会  
 女子 準優勝(東海大会出場権獲得)  
 男子 1回戦敗退  
 第61回東海高等学校総合体育大会  
 バスケットボール競技  
 女子 1回戦敗退(第3位)  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会バスケットボール競技  
 男子 第3位  
 女子 準優勝  
 《ソフトテニス部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 女子 1回戦  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 1A 山本麻鈴  
 2A 新後 結  
 《演劇部》  
 演劇大会岐阜県地区大会 奨励賞  
 4G 上田阿希  
 3D 竹田 有希  
 3D アザールロラ子  
 3A 山脇涼太郎  
 2E 山崎友也  
 2D 武藤 輝  
 2D 本田零門  
 2D 熊崎風沙  
 2D 上田紗央里  
 2B 渡部亮仁  
 2D 西川真以  
 2A 時田修也  
 2A 花岡向日葵  
 2A 猪狩雄策  
 1H 関川力也  
 1F アザールロラ子  
 1C 坂井田あすか  
 1A 室野井裕  
 1A 黒森悠生  
 1A 尾関由菜

○通信制

《軟式野球部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会軟式野球競技大会  
 優勝★  
 4G 尾関隼人  
 3A 大澤后来  
 3G 尾関高宏  
 2A 小菅ゆうり  
 2D 丹羽優奈  
 2E 宇佐美詩織  
 1F 名和利哉  
 1F 平田郷寿  
 3位  
 4G 尾関隼人  
 4G 大澤后来  
 3G 尾関高宏  
 2A 小菅ゆうり  
 2E 宇佐美詩織  
 1D 澤井勇徹  
 1F 林 裕也  
 《卓球部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会卓球競技大会  
 男子団体 第2位  
 3B 小椋将司  
 2G 河村大輝  
 1C 山田 創  
 1G 安藤知成  
 女子団体戦 第3位  
 3A 青木彩也加  
 2B 藤森美緒  
 2D 吉海采花  
 2E 住友美仁  
 男子個人 第2位  
 1C 山田 創  
 3B 小椋将司  
 1C 山田 創  
 1G 安藤知成  
 女子団体戦 第2位  
 2B 藤森美緒  
 2B 山中洋子  
 2D 吉海采花  
 2E 住友美仁  
 男子個人 第2位  
 1C 山田 創  
 《サッカー部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会 サッカー競技大会  
 (優勝)★\*(全国大会出場)  
 3A 齋藤俊也  
 3B 佐々木椋太  
 3E 福井孝介  
 2D 伊藤真帆  
 2E 稲葉裕希  
 1B 尾形裕一  
 1C 小松鉄舟  
 1D 常川侑樹  
 1D 常川侑樹  
 1D 藤崎楓汰  
 1H 馬見新わたる  
 1E 森 純真  
 2A 花岡向日葵  
 2A 猪狩雄策  
 1A 室野井裕  
 1A 黒森悠生  
 1A 伊藤輝介  
 《ソフトテニス部》  
 第59回岐阜県高等学校校定時制通信制  
 総合体育大会ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 平成26年度岐阜県高等学校校定時制通信制  
 秋季体育大会 ソフトテニス競技大会  
 男子 優勝★  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 女子 1回戦  
 1B 小倉 翔  
 1B 河合峻佑  
 1A 山本麻鈴  
 2A 新後 結  
 《演劇部》  
 演劇大会岐阜県地区大会 奨励賞  
 4G 上田阿希  
 3D 竹田 有希  
 3D アザールロラ子  
 3A 山脇涼太郎  
 2E 山崎友也  
 2D 武藤 輝  
 2D 本田零門  
 2D 熊崎風沙  
 2D 上田紗央里  
 2B 渡部亮仁  
 2D 西川真以  
 2A 時田修也  
 2A 花岡向日葵  
 2A 猪狩雄策  
 1H 関川力也  
 1F アザールロラ子  
 1C 坂井田あすか  
 1A 室野井裕  
 1A 黒森悠生  
 1A 尾関由菜

# 同窓会総会案内

左記の日程で同窓会総会を開催します。今年度の当番幹事は昭和47年、48年、平成5年、6年、25年、26年卒業の定時制、通信制の方々を中心に準備が進んでいます。万障お繰り合わせの上、お誘い合せてご出席下さいませ。ご案内申し上げます。同封の葉書を7月19日までに投函下さい。

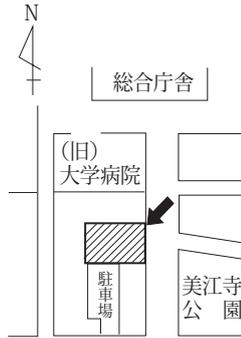
平成27年7月  
華陽フロンティア高等学校同窓会  
会長 樽谷 毅

一、日時 平成27年8月2日(日)  
午前11時(受付10時半より)  
一、会場 岐阜会館

(岐阜市司町三九一)

一、電話 (〇五八)二六四一二五  
一、会費 男性 七、〇〇〇円  
女性 六、〇〇〇円

※当日会場にてお支払い下さい。



## 次年度当番幹事の予告

平成29年度同窓会当番幹事は昭和49年、50年、平成7年、8年、27年、28年の卒業年度の方々となります。

## 平成26年度岐阜県立華陽フロンティア高等学校同窓会決算書(案)

| 収入の部 |              |            | (単位:円)      |                 |         |                              |
|------|--------------|------------|-------------|-----------------|---------|------------------------------|
| 科目   | 予算額          |            | 収入済額<br>(D) | 比較増額<br>(D)-(C) | 備考      |                              |
| 項目   | 当初予算額<br>(A) | 補正額<br>(B) |             |                 |         | 最終予算額<br>(A)+(B)=(C)         |
| 会費   | 789,000      | 0          | 789,000     | 832,000         | 43,000  | 3,000円×237人<br>役員総会費121,000円 |
| 入会金  | 526,000      | 0          | 526,000     | 474,000         | △52,000 | 2,000円×237人                  |
| 雑入   | 835          | 0          | 835         | 207             | △628    | 利息                           |
| 繰越金  | 1,344,165    | 0          | 1,344,165   | 1,344,165       | 0       |                              |
| 合計   | 2,660,000    | 0          | 2,660,000   | 2,650,372       | △9,628  |                              |

## 支出の部 (単位:円)

| 科目     | 予算額          |            | 支出済額<br>(D) | 比較増額<br>(C)-(D) | 備考        |                      |
|--------|--------------|------------|-------------|-----------------|-----------|----------------------|
| 項目     | 当初予算額<br>(A) | 補正額<br>(B) |             |                 |           | 最終予算額<br>(A)+(B)=(C) |
| 総会費    | 250,000      | 0          | 250,000     | 133,000         | 117,000   | 役員総会経費等              |
| 役員会費   | 100,000      | 0          | 100,000     | 6,604           | 93,396    | 役員会お茶代他              |
| 旅費     | 150,000      | 0          | 150,000     | 45,000          | 105,000   | 東京同窓会他               |
| 印刷消耗品費 | 500,000      | 0          | 500,000     | 130,680         | 369,320   | 名簿メンテナンス他            |
| 通信運搬費  | 400,000      | 0          | 400,000     | 16,510          | 383,490   | 役員会案内郵送他             |
| 入会歓迎会費 | 157,800      | 0          | 157,800     | 146,940         | 10,860    | 600円×237人            |
| 部活動協力費 | 20,000       | 0          | 20,000      | 0               | 20,000    |                      |
| 褒賞費    | 50,000       | 0          | 50,000      | 23,400          | 26,600    | 3,900円×6人            |
| 厚生費    | 150,000      | 0          | 150,000     | 47,371          | 102,629   | 祝儀他                  |
| 予備費    | 882,200      | 0          | 882,200     | 0               | 882,200   |                      |
| 合計     | 2,660,000    | 0          | 2,660,000   | 549,505         | 2,110,495 |                      |

(予算執行に当たって各項目の流用を認める。)

(収入) (支出) 翌年度へ繰り越し

$$2,650,372 - 549,505 = 2,100,867$$

## 〇特別会計 岐阜県立華陽フロンティア高等学校同窓会基金

| (単位:円)              |      |          |          |             |            |
|---------------------|------|----------|----------|-------------|------------|
| 項目                  | 種別   | 預入日      | 満期日      | 口座番号        | 本年度末残高金額   |
| 華陽フロンティア高校同窓会積立(十六) | 定期預金 | 27.3.29  | 28.3.29  | No.1229724  | 538,798    |
| 〃 (十六)              | 〃    | 26.10.14 | 27.10.14 | 〃           | 807,812    |
| 〃 (十六)              | 〃    | 27.3.26  | 28.3.26  | 〃           | 2,001,197  |
| 〃 (十六)              | 〃    | 27.3.29  | 28.3.29  | 〃           | 509,122    |
| 〃 (岐阜信金)            | 〃    | 27.3.26  | 28.3.26  | No.2521325  | 1,000,600  |
| 〃 (大共)              | 〃    | 27.3.26  | 28.3.26  | No.317962   | 1,000,600  |
| 〃 (郵貯)              | 〃    | 26.5.18  | 27.5.18  | No.18227151 | 1,000,312  |
| 80周年感謝記念事業積立金(十六)   | 〃    | 27.2.18  | 28.2.18  | No.1317220  | 2,002,798  |
| 〃 (十六)              | 〃    | 27.2.18  | 28.2.18  | 〃           | 2,002,798  |
| 〃 (十六)              | 〃    | 27.3.26  | 28.3.26  | 〃           | 1,000,600  |
| 合計                  |      |          |          |             | 11,864,637 |

| 前年度末残高(A)  | 収入(利息)(B) | 支出(一般会計)(C) | 本年度末残高(A)+(B)-(C) |
|------------|-----------|-------------|-------------------|
| 11,862,437 | 2,200     | 0           | 11,864,637        |

## 平成27年度岐阜県立華陽フロンティア高等学校同窓会予算書(案)

| 収入の部 |            |               | (単位:円)          |   |  |
|------|------------|---------------|-----------------|---|--|
| 科目   | 予算額<br>(a) | 前年度予算額<br>(b) | 比較増減<br>(a)-(b) | 摘要  |  |
| 会費   | 1,244,000  | 789,000       | 455,000         | 終身会費 3,000円×258人<br>(定)172人(通)86人<br>総会会費 470,000円<br>男性7,000円×50人 女性6,000円×20人 |  |
| 入会金  | 516,000    | 526,000       | △10,000         | 終身会員 2,000円×258人  |  |
| 雑入   | 133        | 835           | △702            | 預金利息  |  |
| 繰越金  | 2,100,867  | 1,344,165     | 756,702         |   |  |
| 合計   | 3,861,000  | 2,660,000     | 1,201,000       |   |  |

## 支出の部 (単位:円)

| 科目     | 予算額<br>(a) | 前年度予算額<br>(b) | 比較増減<br>(a)-(b) | 摘要               |
|--------|------------|---------------|-----------------|------------------|
| 総会費    | 650,000    | 250,000       | 400,000         | 総会経費等            |
| 役員会費   | 100,000    | 100,000       | 0               | 役員会お茶代等          |
| 旅費     | 150,000    | 150,000       | 0               | 東京同窓会等出席旅費等      |
| 印刷消耗品費 | 1,150,000  | 500,000       | 650,000         | 蛍雪名簿メンテナンス消耗品代等  |
| 通信運搬費  | 1,100,000  | 400,000       | 700,000         | 総会案内郵送代等         |
| 入会歓迎会費 | 154,800    | 157,800       | △3,000          | 卒業記念品(600円×258人) |
| 部活動協力費 | 20,000     | 20,000        | 0               |                  |
| 褒賞費    | 50,000     | 50,000        | 0               | 会長賞記念品(10人)      |
| 厚生費    | 150,000    | 150,000       | 0               | 祝儀等              |
| 予備費    | 336,200    | 882,200       | △546,000        |                  |
| 合計     | 3,861,000  | 2,660,000     | 1,201,000       |                  |

(ただし、予算執行に当たっては、各項目の流用を認める。)

(予算執行に当たっては、積立基金より一時借入れすることが出来るものとする。)

## 〇特別会計 平成27年度岐阜県立華陽フロンティア高等学校同窓会基金

| (単位:円)     |           |             |                       |
|------------|-----------|-------------|-----------------------|
| 26年度末残高(a) | 収入(利息)(b) | 支出(一般会計)(c) | 27年度末残高見込み(a)+(b)-(c) |
| 11,864,637 | 2,363     | 0           | 11,867,000            |

| (単位:円)              |      |             |            |
|---------------------|------|-------------|------------|
| 項目                  | 種別   | 口座番号        | 27年度末残高    |
| 華陽フロンティア高校同窓会積立(十六) | 定期預金 | No.1229724  | 538,798    |
| 〃 (十六)              | 〃    | 〃           | 807,812    |
| 〃 (十六)              | 〃    | 〃           | 2,001,197  |
| 〃 (十六)              | 〃    | 〃           | 509,122    |
| 〃 (岐阜信金)            | 〃    | No.2521325  | 1,000,600  |
| 〃 (大共)              | 〃    | No.317962   | 1,000,600  |
| 〃 (郵貯)              | 〃    | No.18227151 | 1,000,312  |
| 80周年感謝記念事業積立金(十六)   | 〃    | No.1317220  | 2,002,798  |
| 〃 (十六)              | 〃    | 〃           | 2,002,798  |
| 〃 (十六)              | 〃    | 〃           | 1,000,600  |
| 収入(利息)              |      |             | 2,363      |
| 支出(一般会計)            |      |             | 0          |
| 合計(本年度末残高見込)        |      |             | 11,867,000 |